

適性検査Ⅱ 模範解答

※らんには何も記入しないこと

1

4 個

問題 1

100mm  
60mm

A の値が最小となるときの B の値

15

---

右のように切り分けると、A の値が最小になり、B の値は  $60 \div 4 = 15$  となる

問題 2

B の値が最小となるときの A の値

96

---

右のように切り分けると、B の値が最小になる。  
B の値は  $60 \div 5 = 12$  となり、A の値は、 $12 \times 8 = 96$  となる

1

16 通り

問題 3

正方形の数	A の値	
1 個	1 通り	
2 個	1 通り	
3 個	2 通り	1+1
4 個	4 通り	1+1+2
5 個	8 通り	1+1+2+4
6 個	16 通り	1+1+2+4+8

上の表のとおり、A の値が何通りあるかを調べると、それまでの正方形の切り分け方をすべて合わせたものになることが分かる。よって、6 個に切り分けるときは、 $1 + 1 + 2 + 4 + 8 = 16$  通となる。

受験番号	氏 名

※



## 適性検査Ⅱ 模範解答

2	問題1	(1)	食事	15.5 %	家事	13.3 %	各2点 ×4	
		(2)	スポーツ	27.4 %	テレビ	20.9 %		
		最も分数が増えた行動		テレビ		組みで6点		
問題2	問題1	(1)	95.9 %		4点		8点	
		(2)	例：それまでの日本の大手企業の工業の形態は、原料を輸入し、国内の工場で製品に加工し、製品を海外へ輸出する加工貿易が主流であったが、日本国内よりも地価や人件費が安く、原料を調達しやすいアジアの国に工場を移転し生産を行う現地生産方式に移行したことにより、輸入量が減少したと考えられるから。					
		(3)	例：板ガラスは主にビルや家屋で使用されることが多いが、2020年から新型コロナウイルスによって建設業の受注が減ったと考えられるから。 ※経済が停滞したというような切り口でも可					

3	問題1	(1)	実験1の結果から、ニホンミツバチはフルクトースが一番減っているのので、フルクトースを好んでいることが分かる。また、セイヨウミツバチはスクロースが一番減っているのので、スクロースを好んでいることが分かる。ミツバチの種類で糖の好みが違うことから、好みの花のミツが違うと考えられるので、集まったミツの風味や香りが変わるのだと考える。						10点	
		(1)	ア	○	イ	×	理由 ミツバチは紙の色を重視したことが分かったので、シャーレ3と4では、紙の色が黄色のほうにミツバチが集まったといえるから。		5点	
		(2)	シャーレ5と6は、紙の色を黄色にそろえて、紙のにおいと紙の形を変えているので、紙のにおいと紙の形のどちらを優先しているかを調べることを目的としている。						5点	
問題2	問題2	ウ	青色			エ	せっけん			10点
		オ	星形（丸型）			カ	黄色			
		キ	りんご			ク	星型（丸形）			
(3)	※オとクは形がそろっていれば正解とする。 紙の色と紙のにおいのどちらを重視しているかを調べるため、紙の形をそろえて、紙の色と紙のにおいを変えたシャーレを置く。紙のにおいを一番重視していること、シャーレ7のミツバチの集まり具合が○ということが分かっているのので、エが覚えさせたにおいのせっけん・キがりんごのにおいを置いたと分かる。また反対に、カが覚えさせた色の黄色、ウに青色になる。									